

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 4 月 21 日(2023.4.21)

【公開番号】特開 2023-29902(P2023-29902A)

【公開日】令和 5 年 3 月 7 日(2023.3.7)

【年通号数】公開公報(特許)2023-043

【出願番号】特願 2022-188982(P2022-188982)

【国際特許分類】

C 07 K 7/08(2006.01)

10

A 61 P 29/00(2006.01)

A 61 P 37/08(2006.01)

A 61 P 17/00(2006.01)

A 61 P 31/04(2006.01)

A 61 P 9/10(2006.01)

A 61 P 13/12(2006.01)

A 61 P 11/06(2006.01)

A 61 P 11/02(2006.01)

A 61 P 11/00(2006.01)

A 61 P 1/04(2006.01)

20

A 61 P 37/06(2006.01)

A 61 P 21/04(2006.01)

A 61 P 19/02(2006.01)

A 61 P 7/06(2006.01)

A 61 P 5/14(2006.01)

A 61 P 37/02(2006.01)

A 61 P 27/02(2006.01)

A 61 K 45/00(2006.01)

A 61 K 38/10(2006.01)

C 07 K 14/35(2006.01)

30

C 12 N 15/31(2006.01)

【F I】

C 07 K 7/08

A 61 P 29/00

A 61 P 37/08

A 61 P 17/00

A 61 P 31/04

A 61 P 9/10

A 61 P 13/12

A 61 P 11/06

40

A 61 P 11/02

A 61 P 11/00

A 61 P 1/04

A 61 P 37/06

A 61 P 21/04

A 61 P 19/02

A 61 P 29/00 1 0 1

A 61 P 7/06

A 61 P 9/10 1 0 1

A 61 P 5/14

50

A 6 1 P 37/02
 A 6 1 P 27/02
 A 6 1 K 45/00
 A 6 1 K 38/10
 C 0 7 K 14/35 Z N A
 C 1 2 N 15/31

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月13日(2023.4.13)

【手続補正1】

10

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】配列表

【補正方法】追加

【補正の内容】

【配列表】

2023029902000001.xml

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

したがって、本発明のある態様において、本出願は、単離もしくは組換えペプチド分子を与えるが、これはグループ(i)から(ix)のうち1つから選択されるアミノ酸配列からなるものであるか、または機能的に同等なそれらの断片もしくはバリエーションである：

(i) XHGLNVNTLSYGD (配列番号2)であって、配列中Xは存在しないか、もしくはアラニン残基、8-アミノ-3,6-ジオキサオクタン酸、およびアセチル基からなる一群から選択される、配列番号2の配列；

またはi(i)からi(iii)のうち1つもしくは2つ以上を含んでなるそのバリエーション；

30

i(i) 1つもしくは複数のアミノ酸残基がD型である、

i(ii) GLNVNTLSYGD (配列番号26)が逆さになっている、もしくは

i(iii) カルボキシ末端アミノ酸残基が第一級カルボキサミド基に変換されている；

(ii) DGSVVVNKVSEL-NH₂ (配列番号3)；

(iii) SELPAGHGLNVNTLSYGD LAAD (配列番号4)；

(iv) SELPAGHGLNVNTLS (配列番号5)；

(v) PAGHGLNVNTLS-NH₂ (配列番号6)；

(vi) VVVNVKVSELPAGHGLNVNTLSYGD LAAD (配列番号7)；

(vii) NKVSELPAGHGLNVNTLSYGD LAAD (配列番号8)；

(viii) PAGHGLNVNTLSYGD LAAD (配列番号9)；ならびに

40

(ix) HGLNVNTLSYGD LAAD (配列番号10)。